

① 区民ニーズの把握・情報発信を進めます

現 状

- ◎ 毎年、区民アンケートを実施し、区政運営の参考としています。
- ◎ ICTの発達により、区民が情報を入手する手段が多様化しています。
- ◎ 区役所では、毎月発行している「広報なごや」のほか、ウェブサイトやSNSによる情報発信を進め、区民のもとに届きやすい広報に努めています。各区内官公署においても、広報誌やSNSなどで情報を発信しています。
- ◎ 令和4年3月策定の名古屋市役所DX推進方針に基づき、行政手続のオンライン化等に取り組んでいます。
- ◎ 市民一人ひとりの人権が尊重され、差別や偏見がない人権感覚にすぐれた「人間性豊かなまち・名古屋」の実現をめざして、努力を続けていくことが必要です。

施 策

区民ニーズの把握・情報発信を進めます

区民アンケートなどにより区民の皆さまの声を聴き、ニーズを把握し、施策や事業に反映させるとともに、広報なごや、インターネットなど様々な媒体を活用し、効果的な情報発信を進めていきます。また、区民の皆さまに最も身近な行政機関として、親切でわかりやすく利便性の高い行政サービスの提供に努め、親しまれ、信頼される区役所づくりに取り組みます。さらに、区内官公署においても、事業についての情報発信や窓口における対応等の向上に努めていきます。

成果指標

指 標	基準値	目標値
区政に関して知りたい情報が十分に得られていると思う区民の割合(区民アンケート)	46.5% (令和5年度)	52% (令和10年度)
区窓口における対応に満足している区民の割合(区民アンケート)	91.4% (令和5年度)	95% (令和10年度)



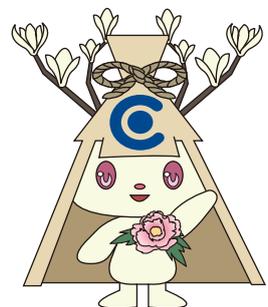
混雑状況案内



東区ウェブサイト



フェイスブック



東区役所広報
マスコットキャラクター
「ヒガシノスケ」



X(旧Twitter)

②官公署の連携を進めるとともに、多様な主体と連携します

現 状

- ◎ 官公署全体の使命を一言でいうと「いのちを守る」と言えます。ここでいう「いのち」は、生命だけでなく、もっと広い概念で、人生、生活、暮らし、活力などを総称したもので、この「いのち」が守られている状態を目指しています。
- ◎ 毎年度、区役所だけでなく、警察署や消防署など区内官公署と連携して「区政」の運営方針(区将来ビジョンに基づき実施する具体的な取組み)を策定しています。
- ◎ 日頃から区内官公署同士で事業や活動を協力して実施するとともに、区内官公署で構成する区政推進会議を定期的に開催しており、情報共有や意見交換などを行っています。
- ◎ 区内官公署だけでなく、地域、企業、NPOなど多様な主体と連携して、事業等を進めています。

施 策

官公署の連携を進めるとともに、多様な主体と連携します

各官公署が把握する区政に関する問題点等について情報を共有し、共同して解決すべき問題について、迅速かつ適切に対応できるように努めていきます。多様化・複雑化する地域課題に対応できるよう、「区民のために」を合言葉に、さらに連携を深めていきます。

今後も、地域、企業、NPOなど多様な主体と連携して、事業等を進めていきます。



区民会議



特殊詐欺被害防止キャンペーン



NPO法人東区文化のみちガイドボランティアの会によるガイドツアー(建中寺)



名城大学との連携(区将来ビジョン検討)

③地域力向上を支援します

現 状

- ◎ 町内会・自治会への加入率は平成22年度には80.4%でしたが、平成28年度には71.6%、令和4年度には65.2%(16区中12位)となっており、年々低下しています。
- ◎ 賃貸・分譲マンション等の共同住宅の増加、価値観の多様化やライフスタイルの変化などにより、町内会・自治会に加入していない人が増えています。
- ◎ 地域活動を担う参加者が固定しがちで、活動の担い手および活動協力者が増えていかない状況です。

課 題

- ◎ 各地域に住む皆さまがまちを構成する一員としての自覚と誇りを持ち、住民同士のつながりを深めながら、地域課題に向き合い、解決のために取り組んでいく必要があります。
- ◎ 町内会・自治会への加入促進や地域活動への参加を促していく必要があります。

施 策

地域力向上を支援します

区民にとってまちのために身近で気軽に無理なくできる行動(スモールアクション)を促し、まちのために行動する区民を増やします。

また、町内会・自治会加入促進策に取り組む地域を支援するとともに、地域活動の重要性を区民に広く情報発信するなど、地域活動への参加者・協力者の拡大を図ります。

成果指標

指 標	基準値	目標値
地域で行われている町内会・自治会の活動に参加・協力している区民の割合(区民アンケート)	37.3% (令和5年度)	40.0% (令和10年度)
町内会・自治会の加入率	65.2% (令和4年度)	65.2% (令和10年度)

【町内会・自治会加入促進策】

名古屋市東区町内会・自治会応援事業「Eまっちカード」



「E(いい)」は東の「East」×良い、「まっち」は「町」×「マッチング」の意味を持っています。

町内会・自治会加入世帯が、東区内の飲食店や小売店などの「協力店」で割引や特典を受けられる「Eまっちカード」により、町内会・自治会加入の新たなメリットを創出する事業です。地域が主体となっている事業で、名古屋市内で東区だけが実施しています。(令和6年3月現在)



Eまっちカード協力店
123店舗(令和6年2月現在)